

「外国人来訪者等が利用する施設における避難誘導のあり方等に関する検討部会」の開催

予防課

1 検討部会の背景・目的

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会では、多数の外国人来訪者等が、駅、空港などのターミナル施設や競技場、旅館・ホテルなどを利用することが想定されます。

これらの施設では、火災時にはベル音等により、地震時には揺れを体感することにより、異常事態が発生したことを認識することができますが、日本語を理解できない外国人来訪者等に対しては、特に詳細な災害情報の伝達や避難誘導などを行うことが求められます。

このような状況を踏まえ、ターミナル施設等において、多様な利用者に配慮した詳細な災害情報の伝達や避難誘導が行われるよう、デジタルサイネージやスマートフォンなどの活用について検討するための検討部会を開催することといたしました。

2 検討項目

主な検討項目については次のとおりです。

- (1) 外国人来訪者等が利用する施設における災害情報の伝達に関する事項
- (2) 外国人来訪者等が利用する施設における避難誘導に関する事項
- (3) 外国人来訪者等が利用する施設におけるその他の安全対策に関する事項

3 第1回検討部会の内容

10月14日に開催された第1回検討部会では、先進技術等の紹介が行われるとともに、外国人来訪者等が利用する施設における災害情報の伝達や避難誘導の現状と課題、検討する際の論点と方向性などについて、検討が進められました。

4 今後のスケジュール

第2回 平成29年1月頃（予定）

部会員名簿（敬称略）

【部会長】

小林 恭一 東京理科大学総合研究院教授

【副部会長】

野村 歡 元国際医療福祉大学大学院教授

【部会員】（五十音順）

岩切 秀康 京浜急行電鉄株式会社鉄道本部安全推進部課長
 岩佐英美子 一般社団法人日本ホテル協会事務局長
 川内 美彦 東洋大学ライフデザイン学部教授
 川島 彰 千葉市消防局予防部予防課査察対策室長
 行田 弘一 芝浦工業大学工学部通信工学科教授
 清澤 正人 全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会専務理事
 久保 裕司 株式会社東京スタジアム総務部総務課長
 古泉 修 独立行政法人日本スポーツ振興センター
 新国立競技場設置本部企画・管理部運営調整役
 齋藤 文夫 一般社団法人全国警備業協会総務部次長
 酒井 賢二 大阪市消防局予防部予防課長
 田中 幸司 成田国際空港株式会社空港運用部門
 保安警備部警備調整グループマネージャー
 谷山 明子 東京消防庁予防部副参事
 西尾 誠 一般社団法人電子情報技術産業協会
 非常用放送設備専門委員会委員
 橋本 幸弘 一般社団法人日本火災報知機工業会
 設備委員会委員長
 林 博基 東日本旅客鉄道株式会社鉄道事業本部
 安全企画部防火・防災グループ課長
 廣井 悠 東京大学大学院工学系研究科准教授
 町田 武士 東京地下鉄株式会社鉄道本部安全・技術部
 防災担当課長

【事務局】

消防庁予防課



問い合わせ先

消防庁予防課 四維、桐原
 TEL: 03-5253-7523